

いあす丸便り vol3

操業編 NO. 1

平成 29 年 2 月 9 日

みなさんこんにちは。出港して 3 週間のりあす丸です。

船長の「投縄開始」の合図で、ついに操業が始まりました！！！！生徒達は船酔いを完璧に克服し、バンバン操業に出ています。その様子を 2 回でお送りしていきたいと思います。

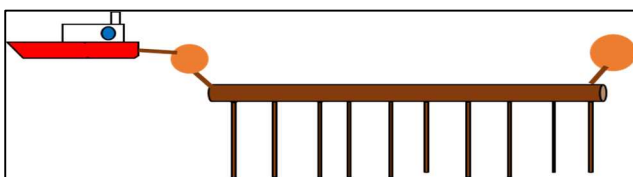
今回は知られざる漁労操業の 1 日についての様子を紹介します。

今年のまぐろはえ縄操業は 2 月 5 日に始まりました。(実はあまり釣れていません。これからだと思えます。頑張るぞりあす丸！！)

朝 5 時 30 分に投縄を開始し、その後、13 時 45 分に揚縄を始め、終了は 23 時 30 分頃。遅いときは日をまたぐこと……。このサイクルを毎日繰り返します。生徒はその時間の中で決められたローテーションで様々なこと学んでいきます。

5 : 30 ~

投縄では朝眠い目をこすり、投縄に出てきます。約 80 km の長さではないかと思う、幹縄に餌を付けた枝縄を付け、それを海に流します。だいたい 3 時間ぐらいかかります。



(まぐろ延縄のイメージ)



投縄の様子

大きなマグロが釣れるようにと思いながら釣針に餌をつけているところです。(隼人、景太君。)

投縄終了後～揚縄開始まで

や海洋観測を行います。

漂泊しながらワッチ



天測中。(玲王、碧君です)

13 : 45 ~

揚縄が始まります。揚縄中は、色々とやる事が多く大変です。また、カンカン照りの日が多く顔だけが焼けてきます。



これから揚縄作業だ。(昂、竜聖、勇介君です)

次回も操業中の様子をメインにお知らせします。



(製作：指導教官 畑川)